



早川 公二 議員
無会派

問 三ツ又池公園、利用促進を図れ

答 四季を通じて楽しめる公園に



▲毎年多くのボランティアの方々の協力により芝桜を植栽

問 公園内には芝桜の植栽スペースがまだある。今後の計画は。

答 農政課長 現在は中之島を植栽している。今後は3年程度で毎年約1万4千株を植えていく。

問 枯れていたり、雑草に覆われている箇所への対応は。

答 本年度、張り替えと枯れてしまった箇所への補植を行う。

問 「あいち森と緑づくり事業」交付金を活用し、四季を彩る樹木の植栽はできないか。

答 交付金の要綱に沿った形で植栽が可能なら、芝桜以外の植物も植栽の一つとして考慮する。

! あいち森と緑づくり事業 県民参加で実施する緑化活動や都市緑化の普及啓発活動などへの支援を図るための事業。

問 現在、菖蒲園は立ち入り禁止となっているが、早期に整備すべきでは。

答 農政課長 「水環境整備事業」を活用し、30年度に整備計画を策定。31年度に菖蒲園をはじめとした整備を行う。

問 菖蒲園の近くに駐車場を新設しては。

答 「水環境整備事業」の活用が可能なら、計画に盛り込む。

問 芝生広場に遊具の設置やドッグランを新設しては。

答 遊具については、財政状況を考慮し検討する。ドッグランは安全と衛生面から考えていない。

問	菖蒲園の早期整備を
答	31年度に整備を行う



▲現在、立ち入り禁止となっている菖蒲園

問 市長の総括を。

答 市長 整備を機会に、全体の利用を見直し、四季を通じて市民に楽しんでもらえる三ツ又池公園にしたい。

! 水環境整備事業 地域にある水路などの農業水利施設の保全・管理または整備と一体的に、これらの施設が有する水辺空間などを活用し、豊かで潤いのある快適な生活環境の整備を行う。